



令和8年度 平山小学校 「まなびフェスト」

学校教育目標 「心身ともにたくましく、人間性豊かな児童の育成」
～進んで学び続ける子・思いやりをもち、進んで助け合う子・健康でたくましい子～



今年度の重点	進んで学び続ける子（知）	思いやりをもち、進んで助け合う子（徳）	健康でたくましい子（体）
	<ol style="list-style-type: none"> 1 主体性を発揮し、協働的に学ぶことができる。 2 基礎的・基本的な学習内容を身に付けている。 3 論理的に思考したり、豊かに想像したり、理由や根拠を明確に話したり書いたりすることができる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 思いやりや感謝の気持ちをもち、相手の気持ちや立場を考えてかかわろうとする。 2 挨拶や言葉遣い、礼儀等がしっかりできる。 3 進んで読書に取り組む。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 「早寝、早起き、朝ごはん」の習慣を身に付けている。 2 意欲的に健康・体力づくりに取り組む。 3 校内・校外の安全について、適切な行動ができる。

★学校の取組	<ol style="list-style-type: none"> 1 校内研究会の推進を通して、児童の主体性と学びの協働性を大事にする授業づくりに取り組みます。 2 基礎的・基本的な学習内容の定着につながるわかりやすい授業づくり、スキルアップタイム等の取組を行います。 3 授業では、児童のが自分の考えをもとに、話したり書いたりして学び合う時間を取り入れます。 4 ICT教育の推進を図ります。（授業・家庭学習） 5 毎日家庭学習に取り組む習慣づくりを進めます。（低学年20分以上、中・高学年：学年×10分以上） 	<ol style="list-style-type: none"> 1 児童のよさや頑張り、活躍などを積極的に褒めます。 2 挨拶や言葉遣い等については、機会をとらえて指導し、児童会の取組など児童の自主性・主体性を大切にしたい取組を行います。 3 いじめの未然防止に努め、あった場合は家庭と連携を密にし、迅速、かつ組織的に解決を図ります。 4 異年齢集団活動、体験活動、地域学習、自主的・自治的活動（児童会）等、人とのかかわり、協調・協働する取組を行います。 5 豊かな心を育むため、読書に取り組ませます。 目標冊数 低学年：120冊以上(40、60、20冊) 中学年：100冊以上(30、50、20冊) 高学年：50冊以上(15、25、10冊) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 「早寝、早起き、朝ごはん」や情報メディア・ゲームなど、基本的な生活習慣づくりにつながる声かけや取組を行います。 (60プラスプロジェクト、児童、保護者向けの情報メディア等に関する学びの機会の設定) 2 意欲的に健康・体力づくりに取り組めるように、めあてを設定させたり、仲間と楽しく活動できるようにする。 (体育、マラソン、縄跳び、休み時間の外遊び、坂道徒歩登校、歯磨き指導、食に関する指導など) 3 日常的な校内・校外に係る安全指導、災害時の避難訓練等の防災教育を充実させます。
--------	---	---	---

★家庭の取組	<ol style="list-style-type: none"> 1 家庭学習の時間を確保し、テレビを消すなど集中して取り組める環境を整え、学習の様子やノート、タブレットなど見て、励ましたり褒めたりしましょう。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 挨拶（起床、食事の前後、就寝）をしっかりさせましょう。 2 団らんの時間をつくり、子どもの話を聞き、認めたり褒めたりしましょう。 (心配な点などあれば学校に連絡) 3 読書に進んで取り組めるように、褒めたり励ましたり、一緒に読んだりしましょう。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 「早寝、早起き、朝ごはん」をしっかり行い、基本的な生活習慣を確立しましょう。 2 情報メディア・ゲームについて、家庭のルールを決め、守られるようにしましょう。 3 坂道徒歩登校ができるように励ましましょう。 4 登下校時の安全や災害時の家庭のルールを確認し、行動できるようにしましょう。
--------	--	--	--

★地域の取組

環境整備や行事、学習支援などのボランティア活動、地域環境の安全保持、スクールガード、放課後子ども教室、地区子ども会、民生児童委員老人クラブ連合会、学童クラブ、地域行事・イベント など

※ 夏井地区学校運営協議会